

第95回 【2014年9月1日 月曜日】



Walking

『伊豆歩倶楽部』会報

伊豆歩の歌 愛楽 歩友

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）
伊豆歩は 歓歩で完歩

■第143回 伊豆歩倶楽部 9月例会

「ぶどうとワインの郷」ウォーキング 10Km

日本ワイン発祥の地、甲州市勝沼、明治36（1903）年に建造されたレンガ積みの鉄道トンネル「大日影トンネル」（約1400m）の遊歩道、レンガ積みのJR旧深沢トンネル（1100m）を利用した「トンネルワインカーヴ」など・・・

明治の遺産、ブドウ狩り、ワイナリー工場見学とバラエティーに富んだ楽しいコースです。

【開催場所】 甲州市勝沼

【開催日時】 2014年9月21日（日）

【参加費】 会員7000円 一般7500円

（昼食・ぶどう狩り・ワイナリー見学代含む） ※参加人数により多少変更有

【出発式】 9時30分

【スタート】 9時45分

【行程】 湯の花会館（松崎）〔5：00〕 →→ 伊豆急下田〔5：20〕 →→
JR伊東駅〔7：00〕 →→ 伊東マリンタウン〔7：05〕 →→
道の駅「伊豆のへそ」〔7：35〕 →→ 東富士五湖道路 →→
勝沼ぶどうの郷駅〔9：30〕

【コース】 勝沼ぶどうの郷駅 ⇒⇒ 大日影トンネル遊歩道 ⇒⇒ 勝沼トンネルワインカーヴ
⇒⇒ 大善寺 ⇒⇒ ぶどう狩り（勝沼ぶどう園） ⇒⇒ ワイナリー工場見学
（シャトー勝沼ワイナリー） ⇒⇒ <バス移動>勝沼ぶどうの丘<昼食>自由時間

【帰路時間】 伊東マリンタウン〔18：30〕 →→ 伊豆急下田〔20：00〕 ※予定

【申込み方法】 ハガキ、FAXにて下記にお申込みください。

《会員No.・氏名・乗車場所を記入してください》

〒415-0038 下田市大賀茂301

『伊豆歩倶楽部事務局』笹本祀長 宛

TEL & FAX 0558-22-5465

※お問い合わせも上記連絡先へお願いします。

【締切日】 2014年9月10日（水）

☆☆☆ 見どころの多いコースです。たくさんの方の参加をお待ちしています。



■第144回 伊豆歩倶楽部 10月例会

第2回 富士山麓ウォーキング (田貫湖～精進湖民宿村)

世界遺産に登録された「富士山」、一周 約194Kmの富士山麓を8回に分けて年1回(1泊2日)めぐるウォーキングです。今回は昨年、台風で中止になったコースです。

一日目は、県境の割石峠をスタートして、道の駅「朝霧高原」、麓のつり橋、陣馬の滝、小田貫湿原、田貫湖とどこからでも富士山が望める、平たんと下り坂のコースです。

宿泊は田貫湖畔で富士山の眺めが素晴らしい「休暇村富士」です。二日目は、県境石割峠から本栖湖、青木が原樹海(一部)をぬけて精進湖民宿村がゴールです。二日目も、下りと平らな(一部上り)コースです。伊豆では、見る機会の少ない「霊峰富士」を眺めながら、みんなと一緒にすごしませんか♪

- 【集合場所】** 割石峠(静岡県・山梨県県境)
【開催日】 2014年10月25日(土)・26日(日) 1泊3食
【距離】 1日目〔25日〕18Km・14Km 2日目〔26日〕10Km
【時間】 出発式 9時30分 スタート 9時45分
【宿泊施設】 休暇村「富士」 <素晴らしい富士山が望めます>
【参加費】 会員23,000円 非会員23,500円 [1泊3食]
【募集人員】 25名【会員優先】
【締切】 2014年10月5日(日)

【行程】 湯の花会館(松崎)〔5:00〕→ 伊豆急下田駅〔5:20〕→ 東海・伊東駅〔6:40〕→ マリントウン〔6:45〕→ 道の駅「伊豆のへそ」〔7:15〕→ 富士宮〔8:30〕→ 道の駅「朝霧高原」〔9:15〕→ 割石峠〔9:30〕

【コース】
・1日目【10月25日】18Km・14Km
※14Kmコースは道の駅「朝霧高原」からスタートします。
割石峠 → 道の駅「朝霧高原」 → 麓 → 麓のつり橋 → 陣馬の滝<昼食> → 小田貫湿原 → 田貫湖 → 休暇村「富士」(ゴール15:45予定)
・2日目【10月26日】10Km
割石峠 → 本栖湖<昼食> → 青木が原樹海 → 精進湖民宿村(ゴール14:00予定)

【帰りの時間】 伊豆急下田駅 20:00予定

【申込方法】 ハガキ・FAXにて乗車希望場所を記入して下記に申し込んで下さい。
〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301
『伊豆歩倶楽部事務局』笹本祀長 宛
TEL & FAX 0558-22-5465

雨中の10Km、トンネル昼食～今山遊歩道ウォーキング

伊豆歩倶楽部会員 No.304 吉田克二

降って、やんで、また降ってきた。大田子海岸の展望テラスで、気まぐれな梅雨空を見上げる。本来なら西の駿河湾に沈む夕日を楽しむ場所だが、そんなしゃれた気分にはほど遠く、狭い車道を雨宿りのため譲り合って出発を待った。

今山は大田子と一つ北の安良里漁港の間に突き出た高地である。伊豆のリアス海岸らしく、急傾斜で海へ落ちこむため、波打ち際は歩かず、遊歩道は山の中腹をたどる。

レインコートにするか、カサでいいのか、気にしながら歩き始めたが、すぐ伊豆歩ペースになる。「あれが弁天島。その先に見えるのはどこだろう」と、沖合をにらむ。「鳴き声が聞こえる」「ワナにかかったイノシシでは」とにぎやか。アロエや花を栽培している畑を縫っていく。

急に遊歩道の入り口が現れ、直登が始まった。踏み段、手すり、ロープが整備され、怖くはないが、ぬかるみで滑りやすく足に力が入る。声が途切れ、急坂で渋滞が起きる。海の向こうに見えるはずの富士山は閉ざされ、絵姿をまぶたに思い描いて、また進む。

小一時間で昼食の予定地に登りついたが、雨に濡れているため腰を下ろさず、安良里をめざすことにする。シカが樹皮を食いちぎり、角をこすりつけたのだろう、ところどころ立木が肌をさらしている。角張った石がゴロゴロ浮き出た沢を越える。小雨はそば降るが、木々をカサ代わりにして、一気に林間を下った。

安良里漁港では、雨よけにおおつらえ向きのトンネルがあった。先の道路が工事中で、まだ車が通らない。トンネル内の縁石に腰かけて、弁当を食べた。「トンネル昼食」というエピソードが伊豆歩の歴史に力になった。

帰路は山の東側の舗装路で田子へ向かった。雨も上がり、元気にゴールした。「これからも西伊豆ウォーキングを続けて、海岸を全部歩こう」と、威勢のいい声が上がった。



【田子湾から松崎浅間山】

第141回 伊豆歩倶楽部 7月例会 「伊豆東浦路」を歩く

(白田一大川) 13Km

伊豆歩倶楽部会員 No.811 島根 孝

片瀬白田駅に8:57に到着、下田からの皆さん方は現地に到着されていた。

受け付けを済まし、当日のコース案内地図と、清水さんが作成された“東浦路を通った人達”の小冊子を使った。この小冊子は4箇所イラストと解説、8人の幕末主要人の解説が記されており、出発前から今日のコースが充分理解する事が出来る大変立派なものを頂き感謝しました。

9:30より、事務局長 笹本さんの挨拶、清水さんのコース解説、小澤さんの檄、笹本さんの準備体操、のセレモニーを終了し9:45出発した。(ゴール時間は15:30頃の予定)

白田川を遡り白田橋(1854年真一反橋)渡り右折、平坦な道を海岸を行った所に、海方の松(別名 礫の松)に至る、樹齢250年を数える松が海岸に沿って植えられて居たそうだが、現存は数本残るのみと成っている。此処までは平坦な道で有ったが、是からがよいよ峠越えの急峻、胸突き八丁を息も絶え絶え、途中2回の給水休憩を摂り乍らどうにか峠を越えられた。約3kmにわたる上り坂を経由し、奈良本の町の入り組んだ処に入る。地元の人でもこの道が東浦路であると言うことは知らないような細く曲がりくねった道、ここに旧東海バス奈良本駅がある。(下田から奈良本間の道路開通により、昭和7年こようやく乗合バスの運行開始、伊東までの開通は昭和8年に全通したので、熱帯を行けるようになった。)

11:00右折すると熱川駅に至る地点で1人が急な上り坂にたえられずタイヤし、参加者が9名となった。11:30小雨が降り続くなか、昼食の時間が近づいたので、通りかかった熱川ドックランに雨宿りの交渉をしたが、交渉決裂、大川三島神社に行く事に決定した。この道は東浦路の中で一番のビューポイントで、晴天で有れば眼下に、大島、利島等の伊豆七島が見られる処ですが、今回は残念乍見る事は出来なかった。ただ、北川の町並みと伊豆急の路線は確認できた。

白田から此処までの道は全て舗装されており、雨が多少降っても歩行には苦労しなかったが、400年前の人達は急峻、凸凹道、にもメゲズ歩いたことは何と脚力が強かったか思い知らされた。又、此処まで来る間、道祖神、馬頭観音、観音像等が至る処に設置されており、当時の方々の信仰心の強さを感じた。



【石立き石】

12:15 『石立き石』に到着、『石立き石』は、徳川家康が天下を平定し、江戸城改築の為天下普請を發し、特に西国の大名に石垣を作る為伊豆石の採石を命じた。

この石は、百人持石と言って重さ10トンも有る石で、山から此処まで来たが写しきれずここに立き立き残したので、『石立き』したと言ひ伝えられている。) これを見ているあいだウグイスの鳴き声を間近に聞き、山奥に來ていることを感じた。

此処から山道を下り、12:35大川三島神社に到着、参拝後軒下で昼食を摂る。此処で吉田松陰が黒船を追っての野宿をしたと言ひ伝えられているが、黒船に乗って米國に行く夢を見たことでしょう。

13:10 三島神社を出発し、地道の坂道を通り、ゴール地点に全員無事到着しました。その後、大川駅を歩き解散した。
本日は予定より早くゴール出来、ご苦労様でした。

◆◆例会報告◆◆

第140回 6月例会 西伊豆 田子～安良里「今山遊歩道」

- ・開催日 2014年6月22日(日)9時30分
- ・集合場所 大田子海岸夕日展望所駐車場
- ・天候 小雨 曇り
- ・参加人数 18名
- ・距離 10Km

【挨拶】 笹本 祀長
【コース説明】 飯作 勝台
【ストレッチ体操】 味岡 照介
【 檄 】 杉山 豊
【コーススタッフ】 トップ:高松 幸代・高橋 まさよ アンカー:飯作 勝台・清水 政悦

出発式が終わると、降っていた小雨も上がり、みんな装備した雨具を脱いで9時45分スタートする。女性が洗頭で男性は後方の体制で緩い登り坂を進む、木陰の間から見える西伊豆の海岸線は素晴らしい景色である。今山(303m)遊歩道は整備されている。音楽家、加山雄三所有の豪華クルーザー「光進丸」が停泊していた安良里港のトンネルで昼食をする。強い雨にもあわず曇りの中14時にゴールする。

第141回 7月例会 「伊豆東浦路を歩く」 (白田～大川)

- ・開催日 2014年7月19日(土)9時00分
- ・集合場所 伊豆急片瀬白田駅
- ・天候 雨
- ・参加人数 11名
- ・距離 13Km

【挨拶】 笹本 祀長
【コース説明】 清水 政悦
【ストレッチ体操】 笹本 祀長
【 檄 】 小澤 秀一
【コーススタッフ】 トップ:清水 政悦 アンカー:笹本 祀長

天候が悪いためか参加者が少ない。清水さんが作成してくれた特別の「東浦路」の説明書(スケッチ・写真入り)が全員に渡された。大変良く出来ていて感激である。

出発式の時に曇っていた天気は「はりつけの松」を過ぎると降り始めた。急な坂を上がり、奈良本に入るころには本降りとなる。

「東浦路」を思わせる石仏、道標等が見られる。ビューポイントでは、雨に煙って伊豆七島は見えない。『ぼ泣き石』を見て吉田松陰が泊まったと言われている三島神社で12時35分昼食とする。

昼からは雨も上がり東浦路から旧道に出る。大川駅に14時20分無事ゴールする。

事務局便り

◆会員ウォーキング記録

【オールジャパン完歩ウォーカー】

・社本 真一 [No.501]

・社本 峰子 [No.502]

完歩おめでとうございます☆

■伊豆歩俱樂部新規会員募集中！！

《平成26年度4月1日～平成27年度3月31日》

【会費】 継続会員 2,000円/年 家族会員 1,000円/年

新規会員 3,000円 (入会金 1,000円 年会費 2,000円/年)

日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩俱樂部』宛に納入して下さい。

※例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額をご記入の上、伊豆歩俱樂部の受付へお渡し下さい。

・ホームページアドレス <http://www.wizuhorclub.com>

・メールアドレス info@izuhorclub.com

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。『伊豆歩非壇』・『いずろ歌留多』・『伊豆歩歌壇』にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。

※会報への投稿は、毎月20日までお願い致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩俱樂部広報 飯作 勝治

〒410-3611 静岡県賀茂郡松崎町松崎85-2 TEL:0558-42-0864

携 帯:090-7675-8682

nisikaze25fuke@yahoo.co.jp

【発行 伊豆歩俱樂部事務局】

下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地☆ 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ！！

サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方や、ウォーキングライフを応援します☆

カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。お気軽にお問合わせください。

大人数でのご利用などお気軽にお問合わせください。

秋の伊豆を満喫☆ 年末・年始のご予約承り中☆

静岡県下田市吉佐美 2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> info@e-urvan.com



風光明媚な吉佐美大浜☆

一緒にウォーキングを楽しみましょう！！